

【2016年3月期 決算記者会見資料】

①契約の状況等

		2015年3月期	2015年9月期	2016年3月期
新契約年換算保険料	(百万円)	56,549 ( 36.1%増)	17,447 ( 41.2%減)	39,515 ( 30.1%減)
うち第三分野	(百万円)	9,484 ( 41.2%増)	5,899 ( 50.6%増)	11,542 ( 21.7%増)
保有契約年換算保険料	(百万円)	651,414 ( 2.5%増)	647,161 ( 0.3%増)	646,389 ( 0.8%減)
うち第三分野	(百万円)	98,320 ( 0.3%増)	99,479 ( 1.8%増)	100,255 ( 2.0%増)
保険料等収入	(百万円)	865,232 ( 32.0%増)	332,192 ( 29.3%減)	657,185 ( 24.0%減)
うち個人保険分野	(百万円)	708,776 ( 31.7%増)	224,662 ( 40.2%減)	508,608 ( 28.2%減)
うち団体保険分野	(百万円)	154,877 ( 34.2%増)	106,783 ( 14.4%増)	146,959 ( 5.1%減)
新契約高	(百万円)	2,840,754 ( 5.3%増)	1,021,990 ( 32.2%減)	2,134,199 ( 24.9%減)
保有契約高	(百万円)	22,154,564 ( 2.6%増)	22,020,675 ( 0.2%増)	21,983,504 ( 0.8%減)
解約・失効高	(百万円)	1,270,225 ( 1.2%増)	625,707 ( 2.8%減)	1,255,956 ( 1.1%減)
解約・失効率	(%)	5.88 (0.09ポイント低下)	2.82 (0.16ポイント低下)	5.67 (0.21ポイント低下)

※保険料等収入以外は個人保険+個人年金保険。

※年換算保険料の対象は個人保険と個人年金保険。年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、

1年あたりの保険料に換算した金額等(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額等)。

※保険料等収入は損益計算書ベース。

※保険料等収入のうち個人保険分野は個人保険+個人年金保険、団体保険分野は団体保険+団体年金保険の合計保険料。

※解約・失効は、失効後復活契約を失効と相殺せずに算出。

※( )内は前年同期比増減率。

②資産の状況等

		2015年3月末	2015年9月末	2016年3月末
総資産	(百万円)	7,217,901 ( 6.8%増)	7,003,270 ( 0.0%減)	7,084,800 ( 1.8%減)
実質純資産額	(百万円)	1,163,442 ( 35.9%増)	1,054,397 ( 8.4%増)	1,251,201 ( 7.5%増)
実質純資産額/一般勘定資産	(%)	16.1 ( 3.4% <sup>*</sup> 引上昇)	15.1 ( 1.2% <sup>*</sup> 引上昇)	17.7 ( 1.6% <sup>*</sup> 引上昇)
ソルベンシー・マージン比率	(%)	993.9 ( 12.6% <sup>*</sup> 引上昇)	884.2 ( 153.3% <sup>*</sup> 引下低下)	890.6 ( 103.3% <sup>*</sup> 引下低下)

※( )内は前年同期比増減率(実質純資産額/一般勘定資産及びソルベンシー・マージン比率は増減%引)。

③基礎利益・逆ざや・利回り等

		2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期予想
基礎利益	(百万円)	68,188 ( 6.1%減)	53,812 ( 21.1%減)	51,000

※( )内は前年同期比増減率。

		2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期予想
順ざや額	(百万円)	13,679 ( 1,923増)	12,786 ( 893減)	6,000

※( )内は前年同期比増減実額。

		2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期予想
基礎利益上の運用収支等の利回り	(%)	2.44	2.32	2.1程度
運用利回り(一般勘定)	(%)	2.13	2.41	2.2程度
平均予定利率	(%)	2.21	2.11	2.0程度

## ④準備金

		2015年3月末	2015年9月末	2016年3月末
責任準備金(除く危険準備金)	(百万円)	6,149,527 ( 282,009増)	6,133,817 ( 107,672増)	6,189,520 ( 39,992増)
うち一般勘定(除く危険準備金)	(百万円)	6,149,214 ( 281,976増)	6,133,516 ( 107,666増)	6,189,222 ( 40,007増)
うち特別勘定(除く危険準備金)	(百万円)	313 ( 32増)	301 ( 5増)	298 ( 14減)
価格変動準備金	(百万円)	77,367 ( 2,747増)	86,277 ( 10,313増)	95,199 ( 17,831増)
危険準備金	(百万円)	68,845 ( 51減)	68,670 ( 317減)	68,517 ( 327減)
うち危険準備金Ⅰ	(百万円)	34,038 ( 949減)	33,388 ( 1,151減)	32,767 ( 1,271減)
うち危険準備金Ⅱ	(百万円)	25,548 ( 537増)	25,804 ( 414増)	26,019 ( 471増)
うち危険準備金Ⅲ	(百万円)	13 ( — )	13 ( — )	13 ( — )
うち危険準備金Ⅳ	(百万円)	9,245 ( 360増)	9,464 ( 419増)	9,717 ( 472増)
危険準備積立金	(百万円)	— ( — )	— ( — )	— ( — )
価格変動積立金	(百万円)	— ( — )	— ( — )	— ( — )
別途積立金	(百万円)	40,000 ( — )	40,000 ( — )	40,000 ( — )

※危険準備積立金・価格変動積立金は、剰余金処分後の残高を記載。

※( )内は前年同期比増減実額。

## ⑤含み損益

		2015年3月末	2015年9月末	2016年3月末
有価証券	(百万円)	765,948 ( 288,926増)	633,781 ( 43,324増)	809,238 ( 43,289増)
うち国内株式	(百万円)	231,143 ( 75,496増)	172,124 ( 15,333減)	150,215 ( 80,928減)
うち国内債券	(百万円)	307,925 ( 99,779増)	292,078 ( 50,527増)	505,022 ( 197,096増)
うち外国証券	(百万円)	206,399 ( 105,279増)	157,399 ( 10,481増)	144,905 ( 61,493減)
不動産	(百万円)	7,519 ( 6,162増)	7,636 ( 6,121増)	15,530 ( 8,011増)

※有価証券の含み損益は、時価のある有価証券の含み損益を記載。

※内外株式の時価及び外貨建資産の為替については、各月末の時価及び為替を採用。

※不動産の含み損益は国内の土地(含む借地権)を対象とし、再評価後の含み損益を記載。

※( )内は前年同期比増減実額。

## ⑥運用実績と計画

		2015年度実績	2016年度計画
国内株式	(百万円)	26,563増	横ばい
国内債券	(百万円)	210,030減	横ばい～やや減少
外国株式等	(百万円)	12,640減	横ばい
外国債券	(百万円)	36,864増	やや増加
不動産	(百万円)	24,689増	横ばい

※2015年度実績は、帳簿価額ベースでの増減額を記載。

## ⑦資産の含み損益がゼロになる水準(2016年3月末時点)

		2016年3月末
国内株式(日経平均)	(円)	10,400程度
国内株式(TOPIX)	(%)	830程度
国内債券	(%)	1.3程度
外国証券	(円)	104程度

※株式は日経平均およびTOPIXに連動させ、株式の評価基準にあわせて算出。

※国内債券は10年新発国債利回り換算し、小数点第一位まで算出。

※外国証券の為替ゼロ水準は、ドル円換算にて算出。

## ⑧2017年3月期の業績見通し

		2017年3月期予想
保険料等収入	(百万円)	500,000
保有契約年換算保険料	(百万円)	620,000
保有契約高	(百万円)	21,610,000

※保有契約高は個人保険+個人年金保険。

※上記業績見通しは今後様々な要因によって、実際の業績と大きく異なることがあります。

⑨銀行との資本持ち合いについて

i 銀行等からの拠出

		総額
基金(株式)に対する拠出	(百万円)	—
劣後ローン	(百万円)	30,000

ii 銀行への拠出

		総額
保有している銀行株(時価総額)	(百万円)	23,924
劣後ローン等	(百万円)	106,440

※邦銀への拠出について算出。

※銀行への拠出の劣後ローン等は、劣後ローン、劣後債及び優先出資証券。

⑩職員数

		2015年3月末	2015年9月末	2016年3月末
営業職員	(人)	8,432 ( 2.0%減)	8,602 ( 1.4%増)	8,631 ( 2.4%増)
内勤職員	(人)	2,457 ( 4.8%減)	2,467 ( 3.1%減)	2,380 ( 3.1%減)

※ ( ) 内は前年同期比増減率。

⑪配当の状況 (数値は契約者配当準備金繰入額)

		2015年3月期	2016年3月期
個人保険・個人年金	(百万円)	2,591 ( 8.2%減)	2,554 ( 1.4%減)
団体保険	(百万円)	12,186 ( 3.9%増)	13,160 ( 8.0%増)
団体年金	(百万円)	2,956 ( 6.1%増)	2,061 ( 30.3%減)
その他共計	(百万円)	18,093 ( 2.3%増)	18,135 ( 0.2%増)

⑫銀行窓販の状況

		2015年3月期	2016年3月期
変額年金保険	新契約件数	(件)	— ( — )
	金額 (収入保険料)	(百万円)	— ( — )
定額年金保険	新契約件数	(件)	43,463 ( 49.7%増)
	金額 (収入保険料)	(百万円)	252,784 ( 64.3%増)

		2015年3月期	2016年3月期
一時払終身	新契約件数	(件)	— ( — )
	金額 (収入保険料)	(百万円)	— ( — )
一時払養老	新契約件数	(件)	— ( — )
	金額 (収入保険料)	(百万円)	— ( — )

		2015年3月期	2016年3月期
一時払商品 <sup>*1</sup>	新契約件数	(件)	— ( — )
	金額 (収入保険料)	(百万円)	— ( — )
平準払商品 <sup>*2</sup>	新契約件数	(件)	18,586 ( 810.6%増)
	金額 (収入保険料)	(百万円)	3,528 ( 962.1%増)

\*1無配当生存給付金付特別終身保険

\*2無配当入院保険 (無解約払戻金型) ・ 無配当手術保険 (無解約払戻金型) ・ 5年ごと利差配当付こども保険  
・ 無配当無選択医療保険 (無解約払戻金型) ・ 無配当終身生活介護年金保険 (低解約払戻金型)

※2008年1月より窓口販売を開始。

※金額の欄には、一時払契約は一時払保険料を、その他は1年分の保険料に相当する金額を記載。

※ ( ) 内は前年同期比増減率。

## その他質問項目（2016年3月期）

○変額年金保険等の最低保証に係る一般勘定の責任準備金 繰入・戻入の状況

		2015年3月期	2015年9月期	2016年3月期
変額年金保険等の最低保証に係る 一般勘定の責任準備金 繰入・戻入	(億円)	—	—	—

※戻入額についてはマイナスで表示